

事業所名:グループホームライフケア黒森

作成日: 令和 7年 2月 14日

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

※ 「1 自己評価及び外部評価結果」を評価機関から受領した時点で、3「サービス評価の実施と活用状況(振り返り)」と併せて作成します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	54	居室はご自宅で暮らしていた時の使い慣れたものや好みのものを活かした居心地の良い空間作りが整っていない。	居心地よく過ごせる居室の配慮を本人、ご家族の協力のもと実行する。	新規入居の場合は、ご家族や本人の意向を確認し、居心地の良い居室作りを行う。 既に入居されている方は、カレンダーなど本人の好みに合ったものを一緒に選ぶ。また、ご自宅で使っていた馴染みのものを探る。	6ヶ月
2	38	学習療法、入浴など決まったこと以外の過ごし方について、入居者の希望に沿った支援を見つめ直す。	入居者の日々のその人らしい暮らしを考える。	本人の希望を聞いて、余暇時間をどうしたいか、どう過ごすか確認して実行する。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。なお、挿入した際は、印字状態を必ず確認して下さい。